

近畿農政局地方参事官室（京都府担当）からのメール情報 第 69 号
2019.2.15

各 位

近畿農政局地方参事官室（京都府担当）

時下益々ご清栄のことと存じます。
日頃より地域農政の推進に格段のご理解とご尽力を賜り厚くお礼申し上げます。

農政に関するメール情報を以下のとおり配信いたします。

皆様の地域の農業を元気にする取組に、少しでもお役に立てば幸いに存じます。

～～今回お知らせする情報～～

- 近畿管内における豚コレラの疑似患畜の確認に伴う近畿農政局の対応について
- 「近畿地域農業ナビ」の公開について
- 農商工等連携事業計画及び地域産業資源活用事業計画の認定
- 「平成 30 年農林水産物・食品の輸出実績」について
- 平成 29 年の農作業死亡事故について
- 平成 30 年産米の契約・販売状況、民間在庫の推移等について（平成 30 年 12 月末現在）
- 米に関するマンスリーレポート（平成 31 年 2 月号）の公表について
- 野菜の入荷量と価格の見通し（平成 31 年 2 月）
- フォトレポート（京都府拠点）



○ 近畿管内における豚コレラの疑似患畜の確認に伴う近畿農政局の対応について

滋賀県及び大阪府において豚コレラの疑似患畜が確認されました。
これを受け、近畿農政局では、近畿農政局豚コレラ対策本部（本部長：近畿農政局長）を開催し、今後の対応を以下のとおり決定しました。

今後の対応

- (1) 発生府県からの要請に応じて防疫作業支援要員の派遣
- (2) 消費者、生産者、事業者等への正確な情報の提供
- (3) 消費者相談窓口の設置

※ 詳細については、以下のリンク先をご確認ください。
<http://www.maff.go.jp/kinki/syouhi/mn/noutiku/190206.html>

【お問い合わせ先】

消費・安全部安全管理課

担当者：内田、松元

T E L：075-414-9000

○ 「近畿地域農業ナビ」の公開について

近畿農政局では、農業集落など見たい地域を、文字入力することなくマウスで選択するだけで、営農の特徴や労働力、地域資源の保全状況などが図表で表示できる「近畿地域農業ナビ」を作成し、ホームページ上で公開したのでお知らせします。
このナビは、各地域の農業関係者が、それぞれ直面している課題等を数値で把握することにより、将来に向けた地域農業のあり方、プラン、維持・発展方策の話し合いの際などに役立つものであり、各地で積極的に活用されるよう PR に努めます。

※ 詳細については、以下のリンク先をご確認ください。
<http://www.maff.go.jp/kinki/press/toukei/toukeikikaku/190131.html>

【お問い合わせ先】

統計部統計企画課

担当者：松田

T E L：075-414-9620

○ 農商工等連携事業計画及び地域産業資源活用事業計画の認定

近畿農政局及び近畿経済産業局は、農商工等連携促進法及び中小企業地域資源活用促進法に基づき、平成 31 年 2 月 8 日(金曜日)付けで農商工等連携事業計画(2 件)及び地域産業資源活用事業計画(1 件)の認定を行いました。

※ 詳細については、以下のリンク先をご確認ください。

<http://www.maff.go.jp/kinki/press/keiei/zipgyo/190208.html>

【お問い合わせ先】

経営・事業支援部地域連携課

担当者：中野、吉川

T E L：075-414-9101

○ 「平成 30 年農林水産物・食品の輸出実績」について

農林水産省は、「平成 30 年農林水産物・食品の輸出実績」を取りまとめました。平成 30 年の我が国の農林水産物・食品の輸出額は 9,068 億円、前年比 12.4%で増加し、6 年連続で増加しました。

また、参考として、上記の輸出実績に含まれない、1 品目 20 万円以下の貨物（少額貨物）の農林水産物・食品の輸出額を推計したところ、平成 30 年は 520.3 億円、前年比 12.7%の増加でした。

※ 詳細については、以下のリンク先をご確認ください。

<http://www.maff.go.jp/j/press/shokusan/kaigai/190208.html>

【お問い合わせ先】

食料産業局輸出促進課

担当者：矢武、佐藤

T E L：03-6744-7045

○ 平成 29 年の農作業死亡事故について

農林水産省は、全国における農作業に伴う死亡事故の発生実態及びその原因等を把握

することを目的として、厚生労働省の「人口動態調査」に係る死亡個票等を用いて、平成 29 年 1 月 1 日から 12 月 31 日までの 1 年間の農作業死亡事故について取りまとめました。

本年 3 月より実施予定の平成 31 年春の農作業安全確認運動において、本調査結果を活用するとともに、関係機関と協力して、農作業事故防止に向けた取組の強化を図ってまいります。

※ 詳細については、以下のリンク先をご確認ください。

<http://www.maff.go.jp/j/press/seisan/sizai/190128.html>

【お問い合わせ先】

生産局技術普及課生産資材対策室

担当者：安全指導班 細田、広瀬

T E L : 03-6744-2111

○ 平成 30 年産米の契約・販売状況、民間在庫の推移等について（平成 30 年 12 月末現在）

平成 30 年産からの米政策の見直しにおいては、生産者や集荷業者・団体の主体的な経営判断や販売戦略に基づき、需要に応じた米生産ができるよう環境整備を進めることとしており、その一環として、平成 26 年 3 月から米の流通に係るよりきめ細かい需給・価格情報、販売進捗・在庫情報等の提供を行っています。

今回、平成 30 年 12 月末現在の契約・販売状況、民間在庫の推移等の状況について、米の出荷・販売業者、団体等から報告のあった内容を取りまとめましたので公表いたします。

※ 詳細については、以下のリンク先をご確認ください。

http://www.maff.go.jp/j/press/seisaku_tokatu/kikaku/190129.html

【お問い合わせ先】

政策統括官付農産企画課

担当者：佐久間、川本、角

T E L : 03-6738-8973

○ 米に関するマンスリーレポート（平成 31 年 2 月号）の公表について

「米に関するマンスリーレポート」は、米に関する価格動向や需給動向に関するデータを集約・整理し、毎月定期的に公表することによって、需給動向を適切に反映した米取引に資することを目的としております。

※ 詳細については、以下のリンク先をご確認ください。

【お問い合わせ先】
政策統括官付農産企画課
担当者：佐久間、角、兼井
TEL：03-6738-8973

※ 詳細については、以下のリンク先をご確認ください。
<http://www.maff.go.jp/kinki/seisan/engeitokusan/yasai/kakaku.html>

※ 詳細については、以下のリンク先をご確認ください。
<http://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/kyoto/syasin.html>



○ 農林水産業流通マッチングナビ agreach のご紹介

agreach は、生産者・卸売業者・バイヤーがそれぞれの企業情報を登録し、互いに取引先となる企業を探索できる仕組みです。農林水産物の生産・流通に関わる事業者の販売先／仕入先の開拓にご活用いただけます。

※ agreach の Web サイトは、以下のリンク先にアクセスしてください。
<https://www.agreach.jp/>

○ 農業研究見える化システム アグリサーチャーのご紹介

アグリサーチャーは、最新の研究成果と研究者の連絡先を簡単に検索できる情報公開（Web）システムです。是非、興味のある成果・技術を探して研究者に相談するなど、本システムを生産現場の問題解決にご活用ください！

※ アグリサーチャーの Web サイトは、以下のリンク先にアクセスしてください。
<https://mieruka.dc.affrc.go.jp/>

○ 農業資材比較サービス「AGMIRU」のご紹介

農業資材比較サービス「AGMIRU」は、農業資材の希望条件を登録すると、複数の販売店から商品の見積もりが届くサービスです。

※ 「AGMIRU」の Web サイトは、以下のリンク先にアクセスしてください。
（ソフトバンク・テクノロジー（株）が運営するサイト「AGMIRU」に移動します。）
<https://agmiru.com/>



§ 農林水産省ビジョンステートメント §

私たち農林水産省は、生命を支える「食」と安心して暮らせる「環境」を未来の子どもたちに継承していくことを使命として、常に国民の期待を正面から受けとめ、時代の変化を見通して政策を提案し、その実現に向けて全力で行動します。

